

授業科目名・形態	基礎演習 演習	必修・選択の別	選択	単位数	1
科目担当者氏名	中里 操・佐藤公彦・古川博文 山田克宏・林 宏二	実務経験の有無	無	開講期	1年前期

【授業の主題】

大学で学ぶことの意義及び大学における学習を順調に進行させる効果的な学習方法（学習技術）について体系的に学ぶ。大学で専門分野の学問、技術・技能（理論と実践能力）を修得するために必要なスタディ・スキルの基礎を学ぶ。学術的レポートの作成意義およびレポート内容のプレゼンテーション重要性を理解して、課題についてレポートの作成とその内容についてのプレゼンテーションを行います。

【到達目標】

- 1) 学生としての自覚（自立した学習意欲）を促進する。
- 2) 大学生活（研究、技能・技術習得）に不可欠な能力を高める基礎となる、スタディ・スキルの基礎を身につける。
- 3) 与えられた課題に対して、学術レポートの作成とプレゼンテーションができるようになる。

【授業計画・内容】

- 第 1 回 基礎演習概要と大学生の学習技術
- 第 2 回 ノート・テイキング。リーディングの基本スキル
- 第 3 回 より深いリーディングのための要約
- 第 4 回 ワープロによる要約文の作成
- 第 5 回 考えを文章で表現する
- 第 6 回 大学図書館の利用・活用（情報収集および整理）
- 第 7 回 インターネットによる情報収集・整理
- 第 8 回 レポート（アカデミック・ライティング）作成の基本スキル
- 第 9 回 文献のリーディング・資料分析。自己の主張を分かりやすく表現する
- 第 10 回 レポートの作成・ワープロ化
- 第 11 回 推敲、提出
- 第 12 回 プレゼンテーションの基本スキル
- 第 13 回 パワーポイントによるスライド作成
- 第 14 回 プレゼンテーションの練習
- 第 15 回 プレゼンテーション実施

【授業実施方法】

演習形式で行う。

【授業準備】

前回の学習内容の振り返りとレポート作成等の課題を忘れずに作成して提出、授業に臨むこと。

【主な関連する科目】

【教科書等】

学習技術研究会編『知へのステップー大学生からのスタディ・スキルズ』第5版、くろしお出版

【参考文献】

A.W.コーンハウザー（山口英一訳）1995『大学で勉強する方法』玉川大学出版部

【成績評価方法】

授業への取り組み姿勢 10%、演習・レポート 30%、プレゼンテーション 50%により総合的に評価する。

【学生へのメッセージ】

大学生活が楽しくなるように、大学における学習・研究方法の基礎（客観性を認識し自己の意見を組み立てる）を理解し大学生活という新しい世界を切り開いて下さい。